

ラインセラピーを氣功療法で調整

前回、整体法とエネルギー療法での調整法で、フラクタル後頭骨のやり方を説明してきましたので、そちらを最初にご覧下さい。

【参照】

- ・整体法：<https://youtu.be/9dysuK5WPfY>
- ・エネルギー療法：<https://youtu.be/Dxs1o5PadtM>

それでは、まず最初に氣功について説明したいと思います。

エネルギー療法は氣功じゃないの？と思われそうですが、エネルギー療法と氣功の異なる点は、エネルギーの質にあります。

この違いはとても大事なところなので、何度も述べてきましたが、初めての方も居られるので、ここで簡単に説明したいと思います。

エネルギー療法でも、質の高いエネルギーの先生も居れば、氣功師でも質の低いエネルギーの先生も居ます。

では、どちらも同じではないかと思いますが、大きな違いは心の学びに有ります。

生まれ持って人の喜びが自分の喜びと感じ、慈悲のエネルギー療法を施している施術者は元々質の良いエネルギーを持っているものです。

しかし、効果や利益を追いかけているような邪心的エネルギーを持っている人が気功を施しているのならば、それは質の悪いエネルギーを送っていることとなります。

その他にも、施術者が病気がちであったり、不運を持ち合わせていたら、それも同様に負のエネルギーをもらってしまいます。

これから気功やエネルギー療法を始める方、既にスタートしている方、氣の質である心の学びを意識するかしないかでは、施術家人生が天と地のように変わってしまいます。

それは、エネルギーも表裏一体を持っているからなのです。

エネルギーは相手に送れば自分に返ってきます。

効果が出れば出るほど、失うものが増えてくるという2元の考え方が根底にあるからなのです。

クライアントにプラスのエネルギーを送れば、そこにはマイナスのエネルギーがセットで存在することを知らなければなりません。

そのプラスとマイナスが存在しない世界が、0の世界（愛と光）中庸の世界なのです。

この中庸の世界を理解するには、少々お時間が必要になりますので、私のホームページより学んで下さい。

とにかく、上手く行けば行くほど、反作用が起きていることを頭の隅に置いて学んで下さい。

施術者が短命になったり、不幸を背負ったりするのも、上手く行けば行くほど反作用が起きることを肝に銘じなければなりません。

では、氣の質を学んで行けば宜しいのですが、そこは我々凡人にはかなりの高いハードルとなります。

そこで、そのプラス・マイナス＝ゼロを再現したのが、菩薩様を使った質の高いエネルギー療法（氣功法）なのです。

私は、無償の愛や慈悲の愛、光の世界にはまだまだ程遠く、せめて施術の間だけでも、質の高いエネルギーをクライアントに届けたいと、菩薩様を意識しています。

調整法もいくつかある中の基本調整法をご紹介しますが、今回はどなたでも質の高い氣功法、聖觀自在菩薩を使った菩薩を意識してのフラクタル頭蓋骨の氣功法をご紹介します。

氣功第6章の聖觀自在菩薩俯瞰法を参照下さい。

<https://youtu.be/h0cR--38wMs>

聖觀自在菩薩に成り切り、エネルギー療法を施して下さい。

それが、初心者にとって質の良い氣を送るコツとなります。

それでは実際やってみましょう。

前回同様フラクタル（頭蓋骨）を使います。

痛みや辛いところを、頭蓋骨の縫合から確認してみましょう。

今回は、例題として氣功で腰の痛みを取ってみましょう！

まず、身体の痛みの確認をして下さい。

次に頭の縫合のどこに痛みが出ているのかを確認します

(動画参照：<https://youtu.be/9dysuK5WPfY> 7分 32秒から縫合位置説明)